

3部

科目修了試験の ご案内

1 9月科目修了試験の受験申込み

2018年度第3回科目修了試験をp. 17～18の日時・会場で実施します。

試験実施日	申込締切・ レポート締切日	受験通知書 到着予定日	成績通知（履修 状況票）発送予定
9 / 8 (土)・ 9 / 9 (日)	8 / 22 (水) 必着	8 / 29 (水) ※ 8 / 29までに届かない場合は 8 / 30午前中までに通信教 育部までご連絡ください。	10 / 3 (水)

※受験科目の追加は8 / 23(木)午前まで、受験会場の変更は8 / 30(木)午前まで受け付けます。

2 科目修了試験に関するご案内

- 申込・受験上の留意点 → 『学習の手引き』4章2節または7章
- 教科書持込可科目 → 受験通知書にてご確認ください
- 自筆ノート持込可科目 → 受験通知書にてご確認ください
- 卒業試験について → 『学習の手引き』7章または5章
- 試験結果通知後「不可」の理由が不明の場合 → 『学習の手引き』4章1節または6章「担当教員への質問」の利用が可
- 本学職員による学習相談が可能な会場 → 仙台
- メールによる問合せ先 → ut@tfu-mail.tfu.ac.jp（結果照会は不可）

3 9月科目修了試験の実施日時・会場

会場地図 → 『試験・スクーリング情報ブック2018』 p. 94～109参照

日時	都市名	会場名
9 / 8 (土) 13 : 30集合	仙台 (注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	札幌	かでる2・7 7階710会議室
	盛岡	アイーナ 8階会議室803
	山形	山形テルサ 3階交流室A
	郡山	郡山女子大学 83年館2階821教室
	東京 (注2)	東北福祉大学 東京サテライト (四ツ谷)
	長岡 (注3)	長岡こども福祉カレッジ 1号館
	静岡	静岡県立大学 短期大学部 小鹿キャンパス 教育棟1階103教室
	福岡 (注4)	福岡市立中央市民センター 2階 視聴覚室
9 / 9 (日) 9 : 45集合	仙台 (注1)	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	帯広	とかちプラザ 4階403講習室
	青森	アスパム 5階白鳥
	秋田	秋田県生涯学習センター 5階第3研修室
	宇都宮	栃木県総合文化センター 3階第4会議室
	東京 (注2)	東北福祉大学 東京サテライト (四ツ谷)
	新潟 (注3)	新潟医療福祉カレッジ 2号館
	長野 (注4)	長野県教育会館 3階第3会議室
	大阪	日本研修センター 十三 小会議室B・C

(注1) いずれか一方の日程のみ受験可。使用教室は当日の案内掲示板を参照。

(注2) いずれか一方の日程のみ受験可。開室予定時刻は集合の40分前。

(注3) スリッパ等の上履きをご持参ください。

(注4) 『試験・スクーリング情報ブック2018』記載の会場から変更 (p. 18参照)。

時間割	9/8(土)13:30集合会場	9/9(日)9:45集合会場
1 科目め	13:45~14:30	10:00~10:45
2 科目め	14:30~15:15	10:45~11:30
3 科目め	15:15~16:00	11:30~12:15
4 科目め	16:00~16:45	12:15~13:00

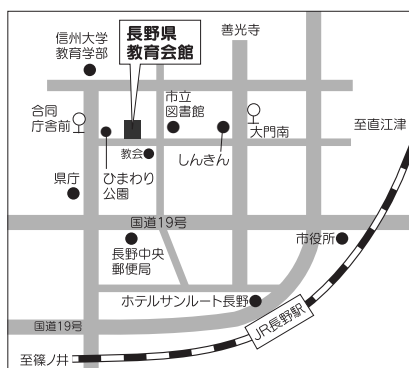
長野会場 長野県教育会館

住 所 長野市旭町1098

電 話 026-235-6995

交通アクセス バス：JR長野駅善光寺口から、川中島バス「善光寺」方面行き（8分）「大門南」下車→徒歩5分、市内循環バス「ぐるりん号」（10分）「合同庁舎前」下車→徒歩3分

駐車場 付近にあり（有料）



福岡会場 福岡市立中央市民センター

住 所 福岡市中央区赤坂2-5-8

電 話 092-714-5521

交通アクセス 地下鉄：空港線「赤坂駅」2番出口より赤坂西交差点を左折し徒歩約5分。
バス：明治通り赤坂門バス停より徒歩約5分、国道道路警固町バス停より徒歩約3分。

駐車場 あり（有料）



4 8月Web科目修了試験 受験申込み

2018年度第2回Web科目修了試験を下記のとおり実施します。

試験日 (時間は19:30~20:15)	申込締切日・ レポート提出締切日	受験通知日	評価登録日
A日程: 8/9(木) [予備日 8/10(金)]	8/5(日)	8/6(月)	受験後 1週間以内
B日程: 8/16(木) [予備日 8/17(金)]	8/10(金)	8/11(土)	

※『試験・スクーリング情報ブック2018』p.60より、試験日の追加、締切日等の変更があります。

※A日程、B日程いずれか一方での申込が可能です。

●申込みにあたり、自身でパソコン操作ができる方を対象とします。

- ・Microsoft Wordの操作ができること。
- ・ワードファイルを添付したメールの送受信がスムーズにできること。

※本学において、メールの送受信やワードの使用方法など、パソコンの一般的な操作方法に関するご質問は受付けておりません。

※自宅の有線LANなどの安定したネットワーク環境で受験することを推奨します。

●禁止事項

- ・学生本人以外がパソコンを操作し受験すること。
- ・複数人で解答・受験すること。

※その他、試験当日のパソコン操作に関するお問い合わせにはお答えできません。ただし、障害・トラブルなどの緊急時にはご連絡ください。

●採点基準

持込等の制限ができないため、会場の科目修了試験よりも難易度の高い

問題となります。

●申込み上の注意事項

受験者が多数（50名超）の場合、予備日〔A日程8／10(金)、B日程8／17(金)〕へ変更いただくことを、ご了承のうえお申込みください。

※試験日・受験科目の変更は、申込締切日翌日の正午まで受け付けます。

●申込み可能科目

以下の科目のうち、いずれか1科目のみ申込みできます。

受験科目		科目コード
'09～	福祉行財政と福祉計画	CC4080
'09～	保健医療サービス論	CD4075
～'08	福祉計画法	DH3123
医療・福祉経済論		DF3147
公衆衛生学		DF3110
幼保特例	福祉と養護	HH2801
	幼児理解と保育相談	HK2809

●受験条件（以下の条件をすべて満たした場合に、受験を許可します。）

①申込締切日までに受験希望科目の全単位分のレポートの提出。

※ただし、Web版のレポートについては“合格”が必要。

②下記「試験申込方法」に従い、申込期間内での申込みの完了。

●試験申込方法

「TFU オンデマンド」上で、下記の操作を行ってください。

①セミナー→アイコン「第2回 Web科目修了試験申込」をクリック。

「自動採点形式」右にある「学習」ボタンを押して全ての問題に解答し、「採点」ボタンをクリックします。

※アイコンは申込開始日7／31(火)の9：00には表示されます。

※「自動採点形式」問題は合格するまで行ってください。

- ②「自動採点形式」に合格後、「試験申込ファイルダウンロード」が使用可能となります。

「試験申込ファイルダウンロード」にて申込用ファイル（Word形式）をダウンロード。

※ファイル名を下記のように設定し、名前をつけて保存。

「学籍番号 氏名 試験申込.docx」

- ③申込用ファイルの＜申込欄＞に必要事項を入力。

※申込用ファイルに記載の＜試験申込要領＞を必ずご確認ください。

- ④下記の内容でメールを送信。

【送信先メールアドレス】cg@tfu-mail.tfu.ac.jp

【件名】第2回 Web科目修了試験申込

【本文】(1)第2回 Web科目修了試験申込 (2)学籍番号 (3)氏名

【添付ファイル】申込用ファイル（ファイル名「学籍番号 氏名 試験申込.docx」）

例：18TW000 福祉太郎 試験申込.docx

●その他

科目修了試験（会場およびWeb）を受験し、その結果が不明な科目も申込みが可能です。ただし、両方で合格した場合は、先に結果が出た試験の成績が登録されますので、ご注意ください。

スクーリング・アンケートより(3)

アンケートより、スクーリング講義の感想を抜粋しました。

●福祉心理学 渡部 純夫

- ・バラエティに富んだ、福祉心理学を用いてひもといいた事例は、とても興味をそそられました。映画やドラマなど多くの作品から、様々な人間心理を読みとっていらっしゃって興味深かった。
- ・認知症に対しての内容は非常に興味深かった。心理的視点で様々なものを見ることを学びました。先生の話はもっと聴きたいです。

●心理学研究法Ⅰ 佐藤 俊人・吉田 綾乃・平川 昌宏・大関 信隆

- ・実際に研究していくときに、「自分の知りたいこと」＝仮説をはっきりさせておく必要があることを考えさせられた。これから本を読んだとき、その仮説と方法の関係にも目をむけていけそうだ。「研究」に対する視野が広がったように感じる。
- ・研究を行ううえで、質問紙法、観察法、面接法それぞれの先生が、やり方、方法、メリット、デメリットをわかりやすく解説してくれ、充実した時間でした。見えない心の構成概念へのアプローチについて豊かにありさまをとらえて研究することを、どの先生も熱心に伝えてくれました。

●社会心理学 社会・集団・家族心理学A（社会・集団心理学） 吉田 綾乃

- ・教員の方の熱意をととても感じた講義だった。「理解してほしい」「何かを学びとって欲しい」という思いを感じた気がした。
- ・社会心理学は自分たちの生活にこれほど密着しているとは思わなかった。意識していなかったが、今回、いつもみているTVのニュースなど「なぜ」ということを考える視点がより深まった。注意して状況をみていきたいと考えた。

●産業・組織心理学 山口 奈緒美

- ・単に理論や考え方を入れるだけの「知識つめこみ型」の講義ではなくて、その理論が形成された背景（研究者の背景、時代、歴史など）を含んでお話ししてくださり、興味深く聞くことができ、頭にも入ってきやすかった。
- ・管理職をしています。職場の課題発見の機会にもなりました。環境改善、指導にいかしていきたいと思います。